

県内の養豚農場で家畜伝染病の豚熱(CSF)が発生しました。
県民のみなさまは、正確な情報に基づき、冷静な対応をお願いします。

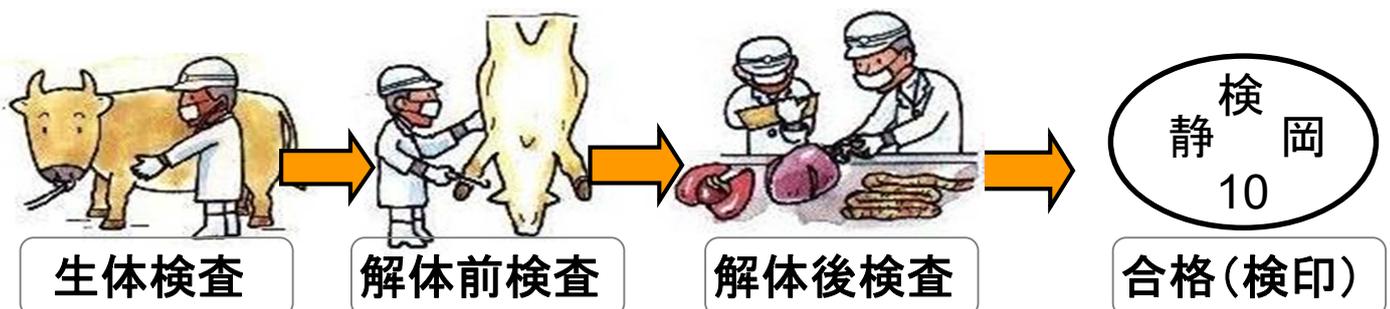
豚熱(CSF)は 人には感染しません



豚熱は、ウイルスによる豚といのししの病気です。
国際機関(国際獣疫事務局:WOAH)の情報においても、
豚熱の人への感染は、世界的に報告されていません。

豚熱にかかった豚のお肉が 市場に出回ることはありません。

豚は、と畜場において、と畜検査員(獣医師)が、
法律に基づき、全頭、異常や疾病がないか
検査しています。その検査に合格したものだけが、
市場に流通しています。



Q

豚熱（CSF）の感染が県内でも確認されたと聞きました。市販されている豚肉を食べても大丈夫でしょうか？



A

豚熱（CSF）にかかった豚のお肉が市場に出回ることはありませんが、万が一、かかった豚やいのししの肉・内臓を食べても、人体には影響はありません（内閣府食品安全委員会の見解）。



むしろ、豚熱ウイルス以外の病原体による食中毒を正しく恐れましょう！

お肉にはサルモネラ属菌やカンピロバクターなどの食中毒を引き起こす菌が付着していることがあります。

お肉は中心部まで、よく加熱して食べましょう！

- 静岡県のHPでも豚熱に関する情報を発信しています！
- 公的機関等の発信する正しい情報に基づいて、冷静に対応しましょう！

食の安全安心情報 ➡



家畜防疫情報 ➡

